



りんご生産情報号外 (薬剤散布について) 令和4年4月13日発表 青森県「攻めの農林水産業」推進本部

高温により生育が早まる! 「ふじの展葉1週間後頃」の散布は4月20~21日頃!! 自園地の状況に合わせて適期防除を!!!

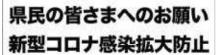
I 概要

ふじの展葉日は黒石(りんご研究所)で平年より6日早い4月12日、五戸(県南 果樹部)で平年より8日早い4月11日であった。

「ふじの展葉1週間後頃」の薬剤散布は黒石、弘前、三戸で4月20~21日頃を目安に実施する。

地域により、生育のバラツキが見られていることから、今一度、自園地の生育状況を確認し、適期に薬剤散布を実施する。

報道機関用提供資料							
担当課	りんご果樹課						
担当者	生産振興グループ GM 白川 裕						
電話番号	直通 017-734-9492						
	内線 5092						
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監)成田 澄人						
	内線 4967						





Ⅱ 生育

(1) 展葉日(4月12日現在)

(月. 日)

地域	年	つがる	ジョナゴールド	王林	ふ じ
黒 石 (りんご研)	本平年	4. 12 4. 19 4. 8	4. 10 4. 14 4. 3	4. 11 4. 16 4. 4	4. 12 4. 18 4. 7
五 戸 (県南果樹部)	本 平 前 年	- 4. 22 4. 13	4. 11 4. 17 4. 7	4. 11 4. 18 4. 8	4. 11 4. 19 4. 12
青森市浪岡 (東青地域県民局)	本年年前年	- 4. 23 4. 14	_ _ _	4. 12 4. 18 4. 7	4. 12 4. 19 4. 11
弘前市独狐 (中南地域県民局)	本平年年	4. 12 4. 19 4. 12	4. 10 4. 14 4. 4	4. 11 4. 14 4. 3	4. 12 4. 17 4. 5
板柳町五幾形 (西北地域県民局)	本年年前年	- 4. 19 4. 15	4. 12 4. 15 4. 7	4. 12 4. 16 4. 6	- 4. 18 4. 11
三戸町梅内 (三八地域県民局)	本年年前年	- 4. 18 4. 8	4. 12 4. 15 4. 5	_ _ _	4. 12 4. 16 4. 6

- 注1) 展葉日:正しい葉形が一枚でも認められたとき
 - 2) 各県民局のデータは農業普及振興室の生育観測は調査データ

Ⅲ 作業の重点

(1) 薬剤散布

第1回目:「ふじの展葉1週間後頃」

地	域	散 布 時 期	基 準 薬 剤		散布量/10 a	
黒	石		マシン油乳剤	200倍		
弘	前	4月20日~21日頃	ダーズバンD F	3,000倍	3000	
三	戸		ベフラン液剤 2 5	1,000倍		

キンモンホソガ、ギンモンハモグリガの発生が多い場合は、デミリン水和剤4,000 倍またはノーモルト乳剤4,000倍も使用する。

前年にクワコナカイガラムシの果実被害が見られた園地では、アプロードフロアブル1,000倍も使用する。

(2) 黒星病対策

「ふじの展葉1週間後頃」の散布時期からが重点防除時期となるので、散布時期を 逃すことがないように、自園地の生育状況を見極め、適期防除に努める。

また、散布に当たっては、基準量をしっかりと守るとともに、散布ムラが生じないように、散布方法や散布ルートを見直す。

- 《 農薬使用基準の遵守 》 ----

農薬を使用する場合は、必ず最新の農薬登録内容を確認する。

また、短期暴露評価の導入により使用方法が変更される農薬は、登録内容の変更前であっても、変更後の使用方法で使用する必要があるため、変更の有無を次のWebサイトで確認してから使用する。

- ○農林水産省「農薬登録情報提供システム」
 - https://pesticide.maff.go.jp/
- (独)農林水産消費安全技術センター「農薬登録情報・速報」 http://www.acis. famic. go. jp/searchF/index/index. html
- ○青森県農業情報サービスネットワーク「アップルネット」農薬情報 https://www.applenet.jp/nouyaku/

農薬の使用にあたっては、事前に周辺住民に対し、農薬の散布日時や使用者の連絡 先等を十分な時間的余裕を持って知らせる。また、農薬の飛散により、周辺作物や近 隣の住宅等に被害を及ぼすことのないように農薬飛散低減対策に留意して散布する。